

令和6年 第2回

区づくり推進横浜市議員会議

会議資料



中 区

# 区づくり推進横浜市会議員会議

## 目 次

### 議 題

- 1 令和6年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画について
  - (1) 令和6年度中区個性ある区づくり推進費予算 . . . . . P 1～3
  - (2) 令和6年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画 . . . P 4～33
    - 施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり
    - 施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり
    - 施策3 多文化共生のまちづくり
    - 施策4 地域の活力があふれるまちづくり
    - 施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり
- <参 考>  
中区に係る予算のすがた（令和6年度一般会計予算） . . . . . P 34～35
- 2 その他

# 令和6年度 中区個性ある区づくり推進費予算

## 1 6年度予算の基本的な考え方

### 【予算編成の考え方】

令和6年度自主企画事業の予算編成にあたっては、横浜市中期計画等をふまえ、中区の特性や地域の現状等に基づく「中区として重視すべき視点」を意識した事業を立案しました。立案にあたっては、日常の業務や地区担当業務などを通じて、地域ニーズをはじめ統計データ等をしっかりと把握するとともに、既存の手法にとらわれず、課の垣根を超えた連携や地域の企業、大学、関係団体等との協働・共創の取組についても積極的に取り入れました。

### 【中区として重視すべき視点】

- 安全・安心で活力あふれるまちづくり** 災害に強いまちづくりを推進し、その上で「まちの賑わい」と「つながりづくり」を意識し、さらなる地域コミュニティの活性化や商店街の振興に取り組みます。
- 子ども・子育てに関する取組** 子どもたちの健やかな成長を支え、魅力ある地域を次世代につなげていくために、子育てしやすい環境づくりに取り組みます。
- 共生社会の実現** 障害の有無、国籍、年齢、性別等を問わず、誰もが住みやすいまちを目指します。

## 2 中区 個性ある区づくり推進費予算 区分別総括表

(単位：千円)

項目	6年度 A	5年度 B	増△減 C = A - B	増減率 C / B
中区予算案	622,475 (617,963)	581,613 (576,339)	40,862 (41,624)	7.0% (7.2%)
自主企画事業費	101,202 (101,069)	100,491 (100,358)	711 (711)	(0.7%) (0.7%)
統合事務費	35,871 (35,601)	37,666 (37,396)	△ 1,795 (△ 1,795)	△4.8% △4.8%
統合事業費	15,731 (14,567)	15,731 (14,567)	0 (0)	0.0% (0.0%)
区庁舎・区民利用 施設管理費	469,671 (466,726)	427,725 (424,018)	41,946 (42,708)	9.8% (10.1%)

※上段は事業費、下段（ ）内は、一般財源の額を記載しています。

### 3 令和6年度 中区個性ある区づくり推進費 自主企画事業費予算 概要

#### 施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

予算額 19,389千円（対前年度比 △965千円）

共同住宅に特化した減災行動啓発事業として、引き続き地域で防災講話を行うほか、新たにマンション防災アドバイザー派遣制度の運用を開始します。また、災害時の担い手育成事業として、主に小学生とその保護者を対象に防災ウォークを実施します。さらに、区民・事業者・警察・行政等が一体となり、地域特性に応じた防犯対策を推進します。



防災講話  
(地域防災力向上事業)

#### 施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

予算額 20,031千円（対前年度比 △2,395千円）

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指し、ワークショップによる地域人材の育成に取り組むとともに、認知症への理解促進や地域の見守り充実に向けた認知症サポーター養成を強化します。また、子育て関係団体の横のつながりを強化するため、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会を創設し、地域課題に対応した取組の検討を進めます。さらに、夫婦で子育てを楽しむための育児講座を実施します。区庁舎では、案内サインの見直し等による分かりやすい区庁舎環境の整備を行います。



育児講座  
(みんなで子育て事業)

#### 施策3 多文化共生のまちづくり

予算額 13,782千円（対前年度比 311千円）

「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、多文化情報の発信や多文化交流に取り組みます。外国人住民が訪れる頻度の高い場所を行政情報発信のスポットに位置付け、情報発信を強化します。また、次期プラン策定に向けインタビュー調査等を実施します。さらに、国際交流ラウンジを拠点として外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。



多文化フェスタでの  
モンゴル音楽の演奏  
(多文化交流事業)

#### 施策4 地域の活力があふれるまちづくり

予算額 26,944千円（対前年度比 958千円）

区民や大学・企業等と連携し、中区の魅力を発信・再発見することで、地域への愛着を育み、地域の活性化・元気づくりにつなげます。また、2027年（令和9年）のGREEN×EXPO 2027とも連携し、区制100周年に向けた庁内外の機運醸成を図ります。さらに、地域の様々な主体が連携・協働し、自主的に課題解決に取り組むことができるよう、自治会町内会を中心とした団体への補助を行います。



地域のコンサート  
(みんながつながる  
地域づくり事業)

#### 施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

予算額 21,056千円（対前年度比 △72千円）

区庁舎の利用者環境の改善を進め、来庁者にとって利用しやすい区庁舎環境を実現します。また、職員の人権意識向上のための研修を継続して実施し、ぬくもりある行政サービスを提供します。

## 4 令和6年度自主企画事業費一覧

(単位：千円)

No.	事業名	6年度	5年度	増△減	所管課	重点	頁
<b>施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり</b>							
1	地域防災力向上事業	8,999	9,058	△ 59	総務課	★	4
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,364	2,364	0	地域振興課		5
3	交通安全啓発・放置自転車対策事業	1,841	2,047	△ 206	地域振興課		6
4	みらい環境育成事業	1,639	1,789	△ 150	地域振興課		7
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		8
6	花・緑でまちの環境改善事業	500	1,050	△ 550	中土木事務所		9
7	食と暮らしの安全・安心事業	1,235	1,235	0	生活衛生課		10
8	動物適正飼育推進事業	811	811	0	生活衛生課		11
小 計		19,389	20,354	△ 965			
<b>施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり</b>							
1	中なかいいネ！中区地域福祉保健計画推進事業	3,264	2,064	1,200	福祉保健課	★	12
2	健康アシスト事業	2,596	2,882	△ 286	福祉保健課		13
3	地域包括ケアシステム推進事業	2,131	2,131	0	高齢・障害支援課	★	14
4	障害児・者ネットワーク支援事業	960	960	0	高齢・障害支援課		15
5	みんなで子育て事業	4,280	4,005	275	こども家庭支援課	★	16
6	みんなでSTOPザ虐待	3,700	4,694	△ 994	こども家庭支援課	★	17
7	なかくっこ すくすくサポート推進事業	3,100	900	2,200	区政推進課 総務課 こども家庭支援課	★	18
小 計		20,031	17,636	2,395			
<b>施策3 多文化共生のまちづくり</b>							
1	多文化共生推進事業	5,539	1,850	3,689	区政推進課	★	19
2	多文化交流事業	8,243	8,258	△ 15	地域振興課		20
	(多文化情報発信事業)	0	3,363	△ 3,363	区政推進課		
小 計		13,782	13,471	311			
<b>施策4 地域の活力があふれるまちづくり</b>							
1	「中区愛」はぐくみ事業	1,239	5,279	△ 4,040	区政推進課 地域振興課	★	21
2	まちづくり推進事業	4,564	1,634	2,930	区政推進課		22
3	自治会町内会活動支援事業	3,355	3,843	△ 488	地域振興課	★	23
4	みんながつながる地域づくり事業	1,215	1,240	△ 25	地域振興課	★	24
5	商店街魅力アップ事業	3,425	3,500	△ 75	地域振興課		25
6	インクルーシブスポーツ推進事業	2,295	2,345	△ 50	地域振興課		26
7	スポーツ・青少年事業	3,440	3,550	△ 110	地域振興課		27
8	区民活動支援事業	2,786	2,886	△ 100	地域振興課		28
9	中区民祭り「ハローよこはま」	2,925	2,925	0	地域振興課		29
10	都市間交流事業	700	700	0	総務課 区政推進課		30
11	中区制100周年準備事業	1,000	0	1,000	総務課		31
小 計		26,944	27,902	△ 958			
<b>施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり</b>							
1	区役所サービス環境向上事業	15,754	17,269	△ 1,515	総務課	★	32
2	広報・案内事業	5,302	3,859	1,443	区政推進課		33
小 計		21,056	21,128	△ 72			
合 計		101,202	100,491	711			

# 令和6年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画

## 施策1 安全・安心で健やかに暮らせるまちづくり

事業名		事業内容
1 地域防災力向上事業★		<p>中区防災計画に基づき、能登半島地震等の経験も踏まえながら、地域防災力のさらなる向上を図ります。特に令和6年度からは区民の自助・共助の意識醸成のため、共同住宅への啓発を強化します。</p> <p>(1) 減災行動啓発事業</p> <p>ア 地域及び企業等に対する減災支援（防災講話、防災まち歩き）</p> <p>イ 共同住宅に特化した啓発</p> <p>(ア) マンション防災アドバイザー派遣による建物・環境等特性に応じた研修の実施（対象共同住宅管理組合569か所/年30回）<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span></p> <p>(イ) 共同住宅の管理組合や管理会社を対象にした防災・減災広報等</p> <p>ウ 外部講師によるオンライン防災講演会の開催（7年3月）</p> <p>エ 地震・風水害・崖防災対策等の啓発</p> <p>コミュニティFM等と連携した防災情報の発信（月1回）、即時避難指示対象区域（約100世帯）の住民へ早期の避難行動等の啓発（5月）</p> <p>オ 外国人を対象とした防災啓発（防災講話）</p> <p>カ 横浜市避難ナビや感震ブレーカー等の防災・減災ツールの普及啓発</p> <p>(2) 災害時の担い手育成事業</p> <p>区内の学校を対象とした防災出前教室（15回）、防災ウォークの実施</p> <p>(3) 防災訓練・災害対策事業</p> <p>ア 防災訓練</p> <p>(ア) 職員向け防災訓練の実施（3回）</p> <p>(イ) 情報受伝達訓練の実施（7年1月）</p> <p>(ウ) 帰宅困難者対策会議（12月）</p> <p>イ 地域防災拠点の備品の充実、訓練の実施及び本部体制の充実</p> <p>(ア) 地域防災拠点のニーズに合わせた備品を継続的に配備</p> <p>(イ) マリンFMの緊急割込み放送やタブレット・スマートフォン等による情報受伝達手段の確保</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策35	施策2	
 <p>職員によるHAMCOトイレ設置訓練の様子</p>		
令和6年度	8,999千円	
令和5年度	9,058千円	
増△減	△59千円	
所管課	総務課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 減災行動啓発事業												
ア 地域及び企業等に対する減災支援	← 防災講話・防災まち歩き（自治会・町内会の支援）の実施 →											
イ 共同住宅に特化した啓発	← 管理組合・管理会社への働きかけ、防災講話・広報等 →											
ウ オンライン防災講演会	← マンション防災アドバイザー派遣 →											
エ 地震・風水害・崖防災対策等の啓発	← ポスティング →											
オ 外国人を対象とした防災啓発	← 広報よこはま →											
カ 防災・減災ツールの普及啓発	← 通年：マリンFM →											
(2) 災害時の担い手育成事業	← 学校及び地域等に対する防災講話 →											
(3) 防災訓練・災害対策事業	← 他防災啓発活動時に合わせ、横浜市避難ナビや感震ブレーカー等の防災・減災ツールの普及啓発 →											
ア 防災訓練	← 各学校と調整及び実施、防災出前・防災ウォーク →											
イ 地域防災拠点の備品充実・訓練の実施及び本部体制の充実	← 福祉避難所開設訓練（風水害） 職員向け防災訓練（通年） 帰宅困難者対策会議 情報受伝達訓練 →											
	← 地域防災拠点運営委員会との調整及び訓練の実施 →											
	← 本部備品配備（トイレパック、生理用品、ヘルメット等） →											

事業名		事業内容
2 安全なまち・防犯対策推進事業		<p>「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、高齢者の被害が後を絶たない振り込め詐欺の防止や、近年増加している悪質な客引きへの対策など、地域の実情に応じた防犯の取組を推進します。</p> <p>(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円)            中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。            ア 総会の開催 (5月)            イ 各種防犯キャンペーンの実施 (5月、10月)            ウ 中区民祭り「ハローよこはま」への出店 (11月)            エ 「寄席de防犯」の開催 (7年2月)            オ 4警察署、3防犯協会、防犯協力会等の関係機関との連絡調整            カ 地域自主防犯活動委員会の開催 (5回)</p> <p>(2) 防犯情報配信事業            各警察署から寄せられる犯罪情報等をEメール、ホームページなどを活用して広く区民に配信します。</p> <p>(3) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円)            ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与等            イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校 (4月に新1年生へ防犯ブザー配布775個)</p> <p>(4) 防犯教室・講座事業 (427千円)            地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策4	
 <p>こども防犯教室</p>		
令和6年度	2,364千円	
令和5年度	2,364千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業												
ア 総会の開催		●総会(5/24)										
イ 各種防犯キャンペーンの実施		←→	安全・安心まちづくり旬間 ・防犯キャンペーン				←→	安全・安心まちづくり旬間 ・防犯キャンペーン				
ウ ハローよこはまへの出店								●ハローよこはま(11/10)				
エ 「寄席de防犯」の開催											●寄席de防犯	
オ 地域自主防犯活動委員会の開催		●		●		●		●				●
(2) 防犯情報配信事業												
(3) 中区地域防犯活動支援事業												
(4) 防犯教室・講座事業												

事業名		事業内容
3 交通安全啓発・ 放置自転車対策事業		<p>区内で発生する高齢者や自転車の交通事故対策及び自転車・バイクの放置防止を推進するため、各警察署や地域の関係団体と連携したキャンペーン等の啓発活動を行います。</p> <p>(1) 交通安全啓発事業 (1,691千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 中区交通安全対策協議会への支援</li> <li>イ 中区交通安全子どもポスターコンクールの開催及び入賞作品活用 (中区交通安全対策協議会共催) (7月～)</li> <li>ウ スクールゾーン対策の実施 (5月～)</li> <li>エ 各団体への補助金交付 (5～7月)</li> <li>オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会への支援</li> <li>カ 交通安全教室・交通安全運動への協力</li> <li>キ 小学生向け「サイクルルールブック」等の啓発パンフレット配布</li> <li>ク 保護者向け交通ルール・自転車マナー啓発リーフレット配布</li> <li>ケ 中区役所内のデジタルサイネージに交通事故防止の啓発画像を表示</li> </ul> <p>(2) 放置自転車対策事業 (150千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援</li> <li>イ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び実施協力</li> <li>ウ 放置自転車等移動要望への対応</li> </ul> <p>&lt;参考&gt; (道路局再配当予算)            スケアードストレイト (プロのスタントマンによる交通事故再現) 方式による交通安全教室の中学校での開催 (7月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策28	施策3	
 <p>交通安全子どもポスターコンクール 金賞作品</p>		
令和6年度	1,841千円	
令和5年度	2,047千円	
増△減	△206千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)交通安全啓発事業												
ア 中区交通安全対策協議会への支援	● 総会・功労者表					● 幹事会		● ハローよこはま		(11/10)		● 幹事会
イ 中区交通安全子どもポスターコンクール	● キャンペーン											
ウ スクールゾーン対策												
エ 各団体への補助金交付												
オ 交通安全シルバーリーダー連絡協議会へ支援												
カ 交通安全教室・交通安全運動への協力												
キ 保護者向け自転車マナー啓発												
(2)放置自転車対策事業												
ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援												
イ 放置自転車等が多い場所への対策・検討及び実施												
ウ 放置自転車等移動要望への対応												

事業名		事業内容
4 みらい環境育成事業		<p>新たな一般廃棄物処理基本計画【ヨコハマプラ5.3計画】の目標である、「燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2030年度までに2万トン削減」の達成に向け、区民・事業者・行政が協働し、削減に取り組みます。 また、SDGsの達成に向け、食品ロスや海洋プラスチックごみの削減に取り組みます。</p> <p>(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動 (160千円) ア 各種イベント参加、店頭啓発、地区説明会、分別相談窓口 (4月～) イ 資源回収BOX、リユース文庫による減量化・資源化 ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業の実施 エ フードドライブ活動の実施</p> <p>(2) まちの美化対策事業 (1,329千円) ア 中区クリーンアップDAY! (6月1日) イ 中華街クリーンアップ (9回) ウ 不法投棄防止に係る啓発 エ 外国人向けの分別説明会 オ まちの美化運動に取り組む自治会や団体等の活動を支援</p> <p>(3) 美化推進者表彰 (150千円) まちの美化推進及び3R行動の推進に功績があった個人・団体へ区長感謝状の贈呈 (7年3月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策19	施策1	
 <p>中区クリーンアップデイ2023</p>		
令和6年度	1,639千円	
令和5年度	1,789千円	
増△減	△150千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動	<p>中区分別相談窓口、店頭啓発、区内学校・ボランティアとの協力</p> <p>山下会子どもフェス ●</p> <p>ハローよこはま(11/10) ●</p> <p>小型家電回収ボックス、インクカートリッジ里帰りプロジェクト、中区リユース文庫、イベント用ごみ箱貸出、フードドライブ</p>											
(2) まちの美化対策事業	<p>中区クリーンアップDAY! (6/1) ●</p> <p>日本列島クリーン大作戦 ●</p> <p>クリスマスクリーンアップ ●</p> <p>中華街クリーンアップ ●</p> <p>その他のボランティア清掃の支援</p> <p>区内の不法投棄場所の対策、外国人へのごみ分別対策</p>											
(3) 美化推進者表彰	<p>推薦依頼 → 準備 → 表彰式 ●</p>											

事業名		事業内容
5 初黄・日ノ出町地域 再生まちづくり事業		<p>まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、関係局と連携して支援を行います。</p> <p>中区では、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会に、活動補助金の交付及びNPO法人黄金町エリアマネジメントセンターを通じた支援を行います。</p> <p>協議会等への支援を通じて、アーティスト・学生等とも連携した子ども関連の取組や大岡川の活用などのまちづくり活動の活性化を図り、魅力あるまちの形成を目指します。</p> <p>(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円)            ア 協議会定例会等の開催            イ 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール月1回程度)            ウ 広報活動 (まちづくりニュースの発行年3回程度)</p> <p>(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円)            ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援            イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援</p> <p>&lt;参考&gt; (関係局の取組)            ・都市整備局 : 小規模店舗の借上げ、エリアマネジメント推進 等            ・にぎわいスポーツ文化局 : 高架下スタジオ等を拠点とした創造性を生かしたまちづくり            ・市民局 : 防犯対策支援 (再配当予算)</p>
横浜市中期計画2022~2025		
政策29	施策2	
 <p>令和5年度の防災訓練の様子</p>		
令和6年度	2,000千円	
令和5年度	2,000千円	
増△減	0千円	
所管課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 環境浄化活動支援補助金		協議会定例会等の開催(毎月)、まちづくりニュースの発行(年3回程度) 防犯パトロール(毎月27日)										
		補助金交付 補助金交付	●				補助金交付	●				
(2) 地域活動を支える運営組織の強化							運営組織支援					
(参考) 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会及び地区内における主な活動		協議会総会 ●		打ち水イベント ●				防災炊出し ●				
		イベント (夏休み子どもバザール・秋のバザール・はつこひ市場等を予定)										

事業名		事業内容
<b>6 花・緑で まちの環境改善事業</b> <b>横浜市中期計画2022～2025</b> <b>政策9 施策2</b>		<p>本事業では、区民（自治会、公園愛護会など）と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで違法駐輪や不法投棄等を防止するための環境整備を行うものです。</p> <p>また、脱炭素社会の形成、地球温暖化対策の普及啓発、GREEN×EXPO 2027の機運醸成を目的とした、区内の小学校等への花緑のカーテンの設置や、種まきイベント、園芸講習会を開催します。</p>
 <p>本町小学校の児童と行った花植えの様子（福富町西公園）</p>		<p><b>(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策事業（450千円）</b></p> <p>ア 花苗提供（2,000株）</p> <p>イ プランター設置・維持管理 実施予定箇所（10か所） 本牧埠頭交番前、花咲町（音楽通り交差点付近）、大和町、柏葉公園、長者町（長者町5丁目交差点付近）、竹之丸（竹之丸保育園付近）、山手駅、開港広場公園、鷺山公園、福富町西公園</p> <p>ウ 種まきイベント（春・秋） 実施予定箇所（6か所） 錦保育園、山手保育園、竹之丸保育園、太陽の子 不動下保育園、横濱中華幼保園、保育園ばんびーな</p> <p>エ 花緑のカーテン設置 実施予定箇所（4か所） 山手保育園、横浜訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所</p>
令和6年度	500千円	
令和5年度	1,050千円	
増△減	△550千円	
所管課	中土木事務所	<p><b>(2) 普及啓発事業（50千円）</b></p> <p>園芸講習会（2回・25人／回） 9月 秋季園芸講習会 7年2月 冬季園芸講習会</p>

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)花いっぱい環境対策・省エネ対策事業												
ア 花苗提供		花苗1,000株						花苗1,000株				
イ プランター設置・維持管理		プランター10か所						プランター10か所				
ウ 種まきイベント		種まきイベント6か所						種まきイベント6か所				
エ 花緑のカーテン設置			花緑のカーテン4か所									
(2)普及啓発事業						●					●	

事業名		事業内容
7 食と暮らしの安全・安心事業		<p>食中毒等の健康被害の予防及び拡大・再発防止を図り、区民の暮らしの安全・安心を確保するため、食品取扱施設、環境衛生関係施設等の生活衛生関係施設に対する監視指導や、事業者・消費者に対する衛生教育、情報発信を行います。</p> <p>(1) 生活衛生関係施設の衛生確保支援事業 (847千円)</p> <p>ア 生活衛生関係施設の衛生対策を行います。</p> <p>(ア) 中華街やホテル等に対し、清浄度を確認できる検査キットを活用した指導や、多言語チラシを用いた啓発等によりHACCPの導入を推進します。あわせて施設内での感染拡大予防の周知・啓発を行います。</p> <p>(イ) 大規模イベント等での食品提供について、食品の衛生的な取扱いを指導します。また、法改正で設けられた屋台等の許可制度を周知します。</p> <p>イ 高齢者や乳幼児等の健康被害のリスクが高い方が利用する社会福祉施設に対し、立入点検等によりノロウイルス等による食中毒・感染症予防の啓発・指導を行います。</p> <p>(2) 暮らしの安全に関する情報発信事業 (388千円)</p> <p>ア 感染症や衛生害虫対策に関する講習会や広報等により、区民や自治会、事業者に向けて健康被害を予防するための注意喚起を行います。</p> <p>イ 庁舎内の広告モニターやパネル展、動画サイトなどを利用し、幅広い年代の区民への啓発を行います。(5月～)</p> <p>ウ 消費者を対象とした食中毒予防のイベント(食中毒予防キャンペーン)を、飛鳥IIでのキッズツアー(対象40組80人・8月)やハローよこはま(11月)で開催します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策7	施策2	
 <p>清浄度を確認する検査キット</p>		
令和6年度	1,235千円	
令和5年度	1,235千円	
増△減	0千円	
所管課	生活衛生課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 生活衛生関係施設の衛生確保												
ア 生活衛生関係施設の衛生対策												
(ア) 効果的な監視指導												
(イ) イベントでの食品提供に対する衛生指導												
イ 社会福祉施設等の食中毒等予防支援												
(2) 暮らしの安全に関する情報発信												
ア 衛生講習会等												
イ パネル展等での啓発												
ウ 食中毒予防キャンペーン												

事業名		事業内容
8 動物適正飼育推進事業		<p>ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育に関する啓発を実施し、事故やトラブルの防止に取り組めます。</p> <p>また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時ペット対策の啓発や取組支援、飼い主への日頃の準備等の啓発を実施します。</p> <p>(1) 動物適正飼育推進事業 (628千円)</p> <p>ア 狂犬病予防注射出張会場において、中区獣医師会と連携して、犬の飼い主への啓発を実施しました。(4月・4会場)</p> <p>イ ハローよこはま等のイベントに参加し、中区獣医師会や動物適正飼育推進員等と連携して、来場者への啓発を実施します。</p> <p>ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。</p> <p>エ 啓発用動画等を活用し、飼い主向け講習を実施することにより、動物の適正な飼い方に係る知識の普及を行います。</p> <p>オ 区民が飼い主のいない猫対策として実施する地域猫活動の支援や機材の貸出しを行います。</p> <p>(2) 災害時ペット対策推進事業 (183千円)</p> <p>ア 地域防災拠点の拠点訓練等においてペット同行避難に関する展示や同行避難訓練等の実施についての提案、支援を行います。</p> <p>イ ペット同行避難の検討に既に取り組んでいる地域防災拠点のペット受入マニュアル等の成果物を参考に、ホームページ等での啓発、ペット避難所開設キットの配備を推進します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策35	施策5	
 <p>中区動物適正飼育講習会動画 (有事に備えたハウストレーニングの様子)</p>		
令和6年度	811千円	
令和5年度	811千円	
増△減	0千円	
所管課	生活衛生課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 動物適正飼育推進事業												
ア 予防注射会場での啓発	●							ハローよこはま (11/10)				スマイリング フェア
イ イベント会場での啓発								●				●
ウ 大規模公園での啓発				巡回指導の実施								
エ 飼い主へのマナー啓発	●			動画視聴の啓発								
オ 地域猫活動支援			機材貸出	や地域への啓発の支援								
(2) 災害時ペット対策推進事業												
ア 地域防災拠点訓練等での啓発			拠点運営委員会への説明			拠点訓練における啓発実施						
イ 地域防災拠点におけるペット受入れ体制検討支援				活動支援の実施								

## 施策2 子どもから高齢者までともに支え合うまちづくり

事業名		事業内容
1 中なかいいネ！ 中区地域福祉保健 計画推進事業★		<p>誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、中区地域福祉保健計画の推進に取り組みます。</p> <p>(1) 中なかいいネ！推進会議の運営 (425千円) 地域の見守り力を高める「えん結び」と健康づくりの「元気いっぱい」の活動を推進するため、区推進会議と各地区の推進会議を開催します。</p> <p>(2) 計画推進のための取組、次期計画策定に向けた検討 (2,514千円) ア 第4期計画の周知 計画概要版と地区別計画のリーフレットを区民が集まるイベント等で配布するとともに、広報よこはまの連載やホームページ等で周知します。 イ 地域支援チームによる13地区の支援 区社会福祉協議会、地域ケアプラザとの連携により、各地区の計画の取組を支援します。 ウ 中なかいいネ！発表会の開催 地域で行われている見守り等の助け合いやまちぐるみの健康づくりの取組を紹介し、その活動を他地区へ広げていきます。(2月) エ 次期計画策定に向けた検討 令和8年度からの第5期計画の策定に向けた検討を始めます。</p> <p>(3) 人材の育成 (325千円) ア 地域人材の育成 地域活動者の活動の幅を広げ、団体間や自治会・町内会と協働するきっかけづくりのためのワークショップを開催します。(目標値20団体・11月) イ 地域支援従事者研修 地域支援を行う、区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員向けに研修を開催します。(合同研修：5月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策10	施策1	
 <p>第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！</p>		
令和6年度	3,264千円	
令和5年度	2,064千円	
増△減	1,200千円	
所管課	福祉保健課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中なかいいネ！推進会議の運営			● 中なかいいネ！ 推進会議									● 中なかいいネ！ 推進会議
(2) 計画推進のための取組、次期計画策定に向けた検討				● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事	● 広報なか区版 連載記事
ア 第4期計画の周知				●		●		●		●		●
イ 地域支援チームによる13地区の支援	● 地域支援 チーム 発足	● 地域支援 合同研修			地区別計画推進のための 地区別推進会議							
ウ 中なかいいネ！発表会の開催						地域支援チーム会議 (13地区)						● 中なかいいネ！ 発表会
エ 次期計画策定に向けた検討				← グループインタビュー →				← 次期計画の骨子検討 →				
(3) 人材の育成					← 区民意識調査 実施・分析 →							
ア 地域人材の育成							← 地域人材育成 ワークショップ →					
イ 地域支援従事者研修		● 地域支援 従事者研修										

事業名		事業内容
2 健康アシスト事業		<p>区民が自身の健康に関心を持ち、身近な健康づくりが実践できるよう、健康教育やウォーキング等の健康づくり活動の支援・啓発を行います。</p> <p>(1) 健康ナビゲーション事業 (734千円) 子育て中の就労世帯を重点に、体組成計等による健康測定や保健指導により健康づくりのきっかけを提供し、生活習慣病の予防に取り組みます。乳幼児健診 (5~10人/回・年16回)、健康づくりのイベント (5~20人/回・年10回)、子育て支援拠点の各会場 (15人/回・年1回) にて実施</p> <p>(2) てくてくウォーキング事業 (528千円) 各地域でのウォーキング活動を定着させるため、子育て支援拠点 (15人/回・年1回) や地域と協働し講座 (25人/回・年1回) を開催します。</p> <p>(3) 中区健康づくり月間事業 (元気フェスタ21) (250千円) 多くの人が集まる区民祭りの場を活用し、医師会・歯科医師会・薬剤師会等の関係機関と連携した健康増進啓発活動を行います。</p> <p>(4) 食育推進事業 (495千円) 年代別の個別食事相談 (目標値50人/年6回) や講座、食育イベント (目標値60人/回・年3回) を開催します。 また、食育従事者向け研修 (目標値15人・年1回)、食育ネットワーク会議 (3月) を開催します。</p> <p>(5) 歯科口腔保健対策事業 (589千円) 子育て支援拠点や高齢者の通いの場と連携し、妊娠中から高齢者までライフステージに応じた口腔疾患の予防と健康増進の啓発を行います。 (目標値200人・年17回)</p>
横浜市中期計画2022~2025		
政策7	施策1	
 <p>てくてくウォーキング事業 (歩行姿勢測定とウォーキングアドバイス) @子育て支援拠点</p>		
令和6年度	2,596千円	
令和5年度	2,882千円	
増△減	△286千円	
所管課	福祉保健課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 健康ナビゲーション事業	4か月時健診時に健康チェック及びアドバイスを実施								●広報	がん検診啓発		
(2) てくてくウォーキング事業			●パパ・ママ向け講座 (6/21)		●機器取り扱い研修 (7/10)			●ウォーキングリーダー研修 (9/27)				
(3) 健康づくり月間事業	← 実行委員会 (開催準備) →								●ハローよこはま同時開催			
(4) 食育推進事業	← 子育て支援拠点での食事相談 (隔月) →											
ア食育推進			●食育マルシェ (6/12)				●SDGsマルシェ (10/9)					
イ従事者支援			●食育展 (6/10~6/25)					●大人の食育講座		●従事者研修		●ネットワーク会議
(5) 歯科口腔保健対策事業					子育て支援拠点 (年8回)							
					保健活動推進員 (年4回)							
					寿地区 (年3回)							
					外国人妊婦向け (年2回)							

事業名		事業内容	
<b>3 地域包括ケアシステム推進事業★</b> 横浜市中期計画2022～2025 政策15 施策1		「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区アクションプラン」(4年3月策定)に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、高齢者の地域交流促進、地域での介護予防活動推進や認知症に優しい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。	
 <p>ふれあい運動会 (中区老人クラブ連合会)</p>		(1) 高齢者の地域交流促進 (674千円) 老人クラブの活動充実や加入促進に向け、老人クラブの各種行事を支援し、地域の交流・介護予防活動を支援します。 ア 老人クラブ連合会行事への補助・開催支援 (グラウンドゴルフ大会 (5、10月)、老人福祉大会 (9月)、ふれあい運動会 (12月)、ノルディックウォーキング (4～6、10、11、7年2月)) イ 老人クラブへの加入促進(通年) ウ 敬老月間事業 (9月)	
令和6年度	2,131千円	(2) 介護予防事業 (446千円) 介護予防を目的とした通いの場や講演会等の参加を勧奨し高齢者の健康づくりを推進するため、健康シールラリーを実施します。(6～10月) (3) 認知症支援事業 (1,011千円) ア 認知症高齢者等の介護者を対象とした、臨床心理士による個別相談の実施 (18回) イ 5年度に公募し決定したロゴマークを活用した啓発物品等の作成 (7月) 幅広い世代で認知症への関心を高めるため、認知症サポーター企業等認証や認知症サポーター養成講座などの場で、ロゴマークを活用した啓発物品等を使用します。	
令和5年度	2,131千円		
増△減	0千円		
所管課	高齢・障害支援課		

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 高齢者の地域交流促進												
ア 老人クラブの行事支援	← グラウンドゴルフ大会 (5、10月)、老人福祉大会 (9月)、ふれあい運動会 (12月)、ノルディックウォーキング (4～6、10、11、7年2月) →											
イ 老人クラブへの加入促進	← チラシ・リーフレット作成・配布、広報よこはま中区版での老人クラブ紹介等 →											
ウ 敬老月間						↔						
(2) 介護予防事業			← 健康シールラリー →									
(3) 認知症支援事業												
ア 介護者支援	← 臨床心理士による介護者個別相談 →											
イ 普及啓発	← 啓発物品等作成 →			← 啓発物品等を活用した普及啓発 →								

事業名		事業内容
4 障害児・者ネットワーク支援事業		<p>障害のある人が、その人らしく住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう区内の関係機関が連携して支援できる体制をつくりまします。</p> <p>(1) 関係機関連携推進事業 (590千円)  相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制を充実させます。  ア 自立支援協議会の開催  イ 支援者のスキルアップを目的とする研修会開催(25人/回・年5回)  ウ 計画相談支援事業利用促進に向けた調査検討、試行実施</p> <p>(2) 障害理解・販路拡大推進事業 (370千円)  障害者の社会参加及び障害理解の推進を図るため、ポレポレグッズ(障害者作業所製品)の販売活動の支援等を行います。  ア ポレポレグッズカタログ紹介リーフレットの作成  イ 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会事業運営費の補助  ウ 販路拡大委員会、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援(各6回)  エ 区役所内定期販売会の支援(12回)、中区SDGsマルシェでの販売支援(12回)、ほか各種行事等への出店支援  オ プロスポーツチームと連携した横浜武道館等でのポレポレグッズの販売</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策13	施策1	
 <p>ポレポレグッズカタログ 「なかながいいよ」</p>		
令和6年度	960千円	
令和5年度	960千円	
増△減	0千円	
所管課	高齢・障害支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 関係機関連携推進事業												
ア 自立支援協議会の開催	事務局会議(毎月)・代表者会議(5月)・合同担当者会議(7、3月)・5専門部会											
イ 支援者向け研修	全体研修2回、部会発研修1回											
ウ 計画相談支援利用促進事業	上期：企画調整、関係機関説明						下期：実施					
(2) 障害理解・販路拡大推進事業												
ア リーフレットの作成	デザイン委託・印刷											
イ 販路拡大委員会事業費補助	申請	決定										
ウ 販路拡大委員会等開催支援	会議出席・情報共有											
エ 販売出店支援	毎月開催											
オ ポレポレグッズの販売	通年開催											

事業名		事業内容
5 みんなで子育て事業★		<p>子育て中の方が身近な地域で安心して子育てができるよう、また、乳幼児期の子どもが豊かな体験や学びを積み重ねていけるよう、行政が地域や家庭と連携し、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。</p> <p>(1) <b>ピースフルファミリー事業(401千円)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>            穏やかな家族関係が子どもの自己肯定感を高めることから、主に、父親を対象として、夫婦・パートナーが家事育児を共に行い、子育てを楽しむための講座を開催します。(目標値30人/回・年3回)</p> <p>(2) <b>コンパス事業(301千円)</b>            不安や悩みを抱える人が心豊かに子育てができるよう、専門家による子育て講座を開催します。(目標値30人/回・6月に2回)</p> <p>(3) <b>保護者向け保育所等情報提供(201千円)</b>            「中区保育所等のしおり」を作成し、認可保育所、地域ケアプラザ等で配布します。(3,700部・10月)</p> <p>(4) <b>おでかけスポットマップ(395千円)</b>            子育て家庭が安心して楽しく地域の方と交流できるよう、区内の子育て支援施設の情報をまとめた「おでかけスポットマップ」を作成します。(3,500部・7月)</p> <p>(5) <b>外国人向け両親教室(91千円)</b>            外国につながる区民が安心して子育てできる環境づくりのため、外国語を母語とする方向けの両親教室を実施します。(平均3～4組/回・6、12月)</p> <p>(6) <b>中国語窓口案内補助(2,571千円)</b>            各種手続・相談等に対応するため、窓口到中国語通訳を配置します。</p> <p>(7) <b>保育園園児駅伝大会・龍舞体験(320千円)</b>            中区内保育園5歳児による駅伝大会を行います。(10、11月)            また、中区内保育園等で子どもが龍舞を体験する機会を提供します。(7年1月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策1	施策4	
 <p>子どもの力を引き出す 子育てコーチング</p> <p>コンパス事業</p>		
令和6年度	4,280千円	
令和5年度	4,005千円	
増△減	275千円	
所管課	こども家庭支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1)ピースフルファミリー事業			準備		●			準備		(1/25)	(2/22)	振返り
(2)コンパス事業	準備		● (6/4・6/25)	振返り					配布			
(3)保護者向け保育所等情報提供					作成							
(4)おでかけスポットマップ			作成							作成		
(5)外国人向け両親教室			●						●			
(6)中国語窓口案内補助						実施						
(7)保育園園児駅伝大会・龍舞体験												
駅伝大会	日程・会場調整			準備			実施		振返り			
龍舞体験	日程等調整						準備			実施		

事業名		事業内容
6 みんなでSTOP ザ虐待★		<p>安心して子育てできるよう地域で見守る力を高めます。子どもや保護者が相談しやすい環境を整え、育児力を高める場や仲間作りの場を提供します。</p> <p>(1) 児童虐待対応力向上事業 (60千円) 児童虐待対応力強化のため区職員を対象に弁護士をスーパーバイザーとした事例検討会を実施します。(7月、7年1月)</p> <p>(2) 育児を学ぶ教室・講座 (620千円) 親が育児について相談したり学んだりする子育て講座を開催します。 ア ベビーマッサージ教室 (6～8組/回・月1回) イ 子育てに役立つほめ方・叱り方のこつ講座 (目標値20組・10月～12月・3回連続講座)</p> <p>(3) 学齢期家庭向け支援事業 (600千円) 虐待の早期介入と早期支援のため、子どもが気軽に相談できる環境を整えるとともに、地域の関心を高められるよう、各種子ども虐待予防啓発事業を実施します。 ア 区内の小学4年生～中学3年生に啓発しおりを配布 (9～11月) イ 公共施設等のデジタルサイネージによる啓発動画周知 (11～3月) ウ 啓発ポスターの作成 (6月～11月)</p> <p>(4) 赤ちゃん学級 (462千円) 1歳未満の第1子の親を対象に仲間づくりや子育ての知識を得ることのできる教室を開催します。(地域ケアプラザなど7会場・各会場10回)</p> <p>(5) 乳幼児健診の充実に関する事業 (768千円) 乳幼児健診について、きょうだい児連れの方等が受診しやすいように保育ボランティアを配置します。</p> <p>(6) 相談業務強化事業 (1,190千円) 各種手続を含め区民の相談に丁寧に対応するため相談員を配置します</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策4	施策1	
 <p>子ども向け児童虐待防止 啓発のしおり</p>		
令和6年度	3,700千円	
令和5年度	4,694千円	
増△減	△994千円	
所管課	こども家庭支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 児童虐待対応事業		準備		実施	振り返り			準備		実施	振り返り	
(2) 育児を学ぶ教室・講座												
ア ベビーマッサージ教室	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
イ 子育てに役立つほめ方・叱り方のこつ講座				準備		実施		振り返り				
(3) 学齢期家庭向け支援事業												
ア 啓発しおり配布			準備		実施		振り返り					
イ 啓発動画周知	振り返り		準備		実施		振り返り					
ウ 啓発ポスター掲示		準備・作成		実施		振り返り		掲示				
(4) 赤ちゃん学級		実施		休会		実施		休会		実施		
(5) 乳幼児健診の充実に関する事業		健診時の保育ボランティアの配置										
(6) 相談業務強化事業		窓口相談・手続き時の相談対応の強化										
		児童扶養手当現況届対										

事業名		事業内容
<b>7 なかくっこ すくすくサポート 推進事業★</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>		<p>横浜市中期計画の基本戦略の実現に向け、各課の子ども・子育てに関する取組を「なかくっこすくすくサポート」としてまとめ、庁内プロジェクトで議論しながら推進します。</p> <p>6年度は「なかくっこ自由研究大作戦」の題材や配布先の拡充を図るとともに、庁内プロジェクトの議論や子育て当事者の意見をもとに創出した取組として、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会の創設や、こども家庭支援課利用者がより分かりやすくなるように、区庁舎5階の案内サインの見直し等による区庁舎環境の整備、主に父親向けの育児支援講座（みんなで子育て事業）を実施します。あわせて、共通ロゴマークを幅広く活用し、子ども・子育てに関する取組を区役所一丸となって進めます。</p> <p>(1) <b>なかくっこ自由研究大作戦2024 (450千円)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> 6年度はリーフレットを私立学校等を含む区内小学校に広く配布するとともに、新たに民間事業者等が実施する題材を拡充して実施します。</p> <p>(2) <b>子ども・子育て支援ネットワーク推進事業 (300千円)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> 子育て関係団体の横のつながりを強化するため、区全域の子ども・子育てネットワーク連絡会を創設し、外部有識者によるアドバイスや、子育て当事者を交えたワークショップなど、地域課題に対応した取組を進めます。</p> <p>(3) <b>子育て世代にやさしい庁舎内サイン等整備事業 (2,350千円)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> こども家庭支援課への案内サインを分かりやすく改修する等、子育て世代が手続きしやすい区庁舎環境を整備します。</p> <p><b>&lt;再掲&gt; 庁内プロジェクトの議論及び子育て当事者意見から創出した事業 ピースフルファミリー事業 (みんなで子育て事業)</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> 穏やかな家族関係が子どもの自己肯定感を高めることから、夫婦で家事育児を共に行い、子育てを楽しむ講座を開催します。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策1	施策4	
 <p>「なかくっこ すくすくサポート」 共通ロゴマーク</p>		
令和6年度	3,100千円	
令和5年度	900千円	
増△減	2,200千円	
所管課	区政推進課 総務課 こども家庭支援課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) なかくっこ自由研究 大作戦2024			小学校長会 周知 ●	事業実施 (夏休み期間) ←————→								
(2) 子ども・子育て支援 ネットワーク推進事業			子育て当事者ワーク ショップ実施 ←————→		区全域子育てネット ワーク連絡会の設置 ●							
(3) 子育て世代にやさしい 庁舎内サイン等整備事業	関係課ヒアリング ←————→			実施方針検討 ←————→		仕様確定・発注 ←————→						設置・施工 ●

### 施策3 多文化共生のまちづくり

事業名		事業内容
1 多文化共生推進事業★		<p>「中区多文化共生推進アクションプラン」に基づき、国籍やルーツによらず、誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせる多文化共生のまちづくりを進めます。</p> <p>令和6年度は新たに、外国人住民の生活実態を把握するための各種調査や、外国人住民に対する情報発信スポットの拡充を行います。</p> <p>(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業 (600千円) 職員向けの研修、多文化交流イベントの開催等を通じ、多文化共生意識の醸成に取り組みます。</p> <p>(2) 多言語広報紙発行事業 (2,842千円) 中区在住の外国人住民に役立つ生活情報や行政情報等を掲載した広報紙を、英語 (4,200部)、中国語 (4,400部)、日本語 (1,000部) で発行します。(年4回)</p> <p>(3) 多言語ホームページ運営事業 (497千円) 広報よこはま・なか区版掲載情報や生活情報等を、英語、中国語、ハングル、やさしい日本語で発信します。(月1回)</p> <p>(4) 多文化共生調査事業 (1,500千円) <b>新規</b> 中区在住の外国人住民の生活実態を把握するため、国籍・在留資格別の人口の経年変化を調べる外国人数基礎調査 (4月～9月) と、外国人住民の生活実態に関するインタビューを行う外国人意識調査 (4月～12月、20人) を実施します。</p> <p>(5) 外国人向け情報発信スポット拡充事業 (100千円) <b>新規</b> より多くの外国人住民に生活情報をお届けできるよう、外国人住民が集まる場所(飲食店、雑貨店、病院、日本語教室など)に行政情報を発信するスポットを設け、きめ細やかな情報発信を行います。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策11	施策3	
 <p>5年度多文化共生交流イベントの様子</p>		
令和6年度	5,539千円	
令和5年度	1,850千円	
増△減	3,689千円	
所管課	区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業	アクションプラン推進の企画・検討 職員向け研修の企画・実施						多文化交流イベントの検討・実施					
(2) 多言語広報紙発行事業	発行(春号)	編集		発行(夏号)	編集		発行(秋号)	編集		発行(冬号)	編集	
(3) 多言語ホームページ運営事業	ホームページ運営 (通年)											
(4) 多文化共生調査事業	外国人数基礎調査の実施						外国人意識調査の実施					
(5) 外国人向け情報発信スポット拡充事業	飲食店・病院・雑貨店に情報発信スポット化の打診・設置											

事業名		事業内容
2 多文化交流事業		<p>なか国際交流ラウンジを拠点に、外国人コミュニティや各団体・学校・地域との連携を図り、外国人の支援や多文化共生の地域づくりを進めます。</p> <p>(1) 地域連携・人材育成事業 (3,393千円)</p> <p>ア 地域連携事業：地域ヒアリング等を行い、情報収集やボランティアの活躍の場の発掘など地域との連携を図ります。</p> <p>イ 人材育成事業：外国ルーツの若者の生活面や学習面の相談・支援を行う居場所づくりを通じて、地域人材を育成します。</p> <p>ウ 多文化共生ボランティア養成講座 (対象10人・8回程度)</p> <p>エ ボランティア日本語教室連絡会の開催 (対象10人・2回)</p> <p>(2) 日本語学習支援事業 (1,604千円)</p> <p>ア 定期教室 (前期：5～10月、後期：11～3月 対象各20人・30回)</p> <p>イ スタート教室 (定期教室と同時開催：週2回・10人/回)</p> <p>(3) 多文化共生理解事業 (1,085千円)</p> <p>ア 多文化共生理解講座等の実施 (年3回)</p> <p>イ 中区多文化フェスタ開催 (年1回)</p> <p>(4) 多文化共生ボランティア活用事業 (616千円)</p> <p>自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施</p> <p>(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施 (648千円)</p> <p>各課が発信する情報の迅速な多言語化のため翻訳を実施</p> <p>(6) その他運営・事務費等 (720千円)</p> <p>＜参考＞生活ガイダンス事業 (国際局再配当予算) 転入外国人向けにタブレットを活用した生活ガイダンスを実施</p> <p>＜参考＞地域連携強化事業 (国際局再配当予算) 外国人集住地域での課題解決を図るコーディネーターが、地区定例会の参加や連携地域での多文化共生事業等を実施</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策11	施策3	
 <p>日本語学習支援の様子</p>		
令和6年度	8,243千円	
令和5年度	8,258千円	
増△減	△15千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 地域連携・人材育成事業												
ア 地域の情報収集・地域連携	← 地域の定例会参加・地域連携(通年) →											
イ 外国につながる若者の居場所づくり	← 外国につながる若者の居場所づくり・ボランティア育成(通年) →											
ウ 多文化共生ボランティアの養成												
エ ボランティア日本語教室連絡会		●連絡会								●連絡会		
(2) 日本語学習支援事業												
ア 日本語教室	← 日本語定期教室(週2回)開催(前期：5月～10月)(後期：11月中旬～3月中旬) →											
(3) 多文化共生の理解促進事業												
ア 多文化理解講座												
イ 中区多文化フェスタ												
(4) 多文化共生ボランティア活用事業												
(5) 区が発信する簡易な案内等の翻訳の実施												
＜参考：国際局再配当予算＞生活ガイダンス事業												

## 施策4 地域の活力があふれるまちづくり

事業名		事業内容
1 「中区愛」はぐくみ事業★		<p>広く中区で親しまれている区の花「チューリップ」や横浜開港の歴史と異国情緒を感じさせる街並み・スポットなど、様々な中区の魅力を区民や大学・企業等と連携して、発信・再発見することで地域への愛着を育み、地域の活性化・元気づくりにつなげます。</p> <p>(1) チューリップであふれるまち事業 (385千円) 公園等での植付けイベントでの球根活用や、区民向け球根の配布を行うことにより、区の花チューリップの認知度向上及びGREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。(目標値4,000個)</p> <p>(2) 魅力マップ活用事業 (100千円) 区内に点在する「もののはじめ」や横浜開港の歴史を伝える碑を紹介する街歩きマップ「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」を活用したまち歩きイベントを実施します。(11月 目標値:20人)</p> <p>(3) 大学・企業等連携事業 (330千円) 中区に拠点を有する大学及び企業等と連携し、区役所での職場体験などを実施します。</p> <p>(4) 中区って「イイネ！」フォトコンテスト2024 (424千円) 観光マップでは見ることができない、「私のまちにある」「わたしのまちから見える」行事や風景、人物(地域活動の様子)など、中区の魅力を捉えた写真を募集します。 また、入賞作品の展示等を行い、中区の魅力を積極的にPRします。</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策10		
 <p>チューリップ植付の様子</p>		
令和6年度	1,239千円	
令和5年度	5,279千円	
増△減	△4,040千円	
所管課	区政推進課 地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) チューリップであふれるまち事業	←→ 地域への照会		←→ 球根発注		←→ 地域への球根配布			● 植付イベント				
(2) 魅力マップ活用事業							←→ まち歩きイベント					
(3) 大学・企業等連携事業	←→ 区内大学・企業との連絡調整(通年)											
	● 大学への出張講座	←→ 受け入れ調整		←→ 職業体験学習実施								
			● 児童・生徒を対象とした区内企業による夏休み講座									
(4) 中区って「イイネ！」フォトコンテスト2024							←→ 写真募集				←→ 審査	←→ 表彰・展示



事業名		事業内容
3 自治会町内会活動支援事業★		<p>市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携・協力関係を深めます。自治会町内会への加入を促すとともに、暮らしやすいまちづくりに取り組む自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(1) 自治会町内会加入促進 (350千円) 自治会町内会が配布する加入促進チラシの作成や新規建築マンション管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。</p> <p>(2) 掲示板整備補助事業 (1,000千円) 地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。</p> <p>(3) 自治会町内会長感謝会 (860千円) 市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表するため、表彰式・感謝会を開催します。</p> <p>(4) 自治会町内会活動支援 (345千円) 自治会町内会実務担当者向け研修会や区連会定例会等を通じ、自治会町内会の活動を支援します。</p> <p>(5) 学生連携事業 (800千円) 関東学院大学の学生と自治会町内会長との意見交換を含む若者と地域との関わりの場を提供し、自治会町内会加入率の低下や担い手不足など地域が抱える課題解決の手がかりを探ります。</p> <p>&lt;参考&gt; (市民局再配当予算等) 地域活動推進費補助金・防犯灯維持管理費補助金 自治会町内会館整備補助金 自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策1	
 <p>自治会町内会加入促進チラシ</p>		
令和6年度	3,355千円	
令和5年度	3,843千円	
増△減	△488千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 自治会町内会加入促進	← 主に新築マンション、転入者等を対象とした加入促進支援 →											
(2) 掲示板整備補助事業	← 申請書受理 → ← 審査・決定、請求書受理、補助金支出 (随時) →											
(3) 自治会町内会長感謝会	← 通知・調整・準備 → ●											
(4) 自治会町内会活動支援	← 審査・決定・補助金交付 →											
ア 補助金交付事務	← 申請書受理 →											
イ 中区連合町内会長連絡協議会定例会	● 4/19	● 5/17	● 6/19	● 7/19		● 9/19	● 10/18	● 11/19		● 1/17	● 2/19	● 3/19
ウ 中区連合町内会長連絡協議会企画委員会	● 4/12		●	●								
エ 自治会町内会長等研修会・実務研修会	●	実務研修会 (資料送付・個別相談)							●	●		
(5) 学生連携事業	● 学生確定 ← 講義、フィールドワーク、意見交換 → 成果発表会 ●											

事業名		事業内容	
<b>4 みんながつながる地域づくり事業★</b> 横浜市中期計画2022～2025 政策9 施策2		自治会・町内会をはじめとした地域の様々な主体の連携・協働による地域課題解決の取組を支援し、地域人材の発掘・育成につなげます。また、地域と、なか区民活動センターや国際交流ラウンジとの連携強化を支援します。	
 夏祭り（縁日）		<b>(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業（1,010千円）</b> 地域が自主的に各種団体と連携しながら、地域を盛り上げる祭りやイベントを企画し、実施できるよう支援します。イベントへの参加を通じて若い世代が自治会町内会活動に参加するきっかけをつくるとともに、多世代、多国籍の区民と一緒に地域の盛り上げに関わることによる地域の活性化を目指します。 ア 地域の賑わい、つながり作りのための補助制度 イ 地域の広報サポート （地域人材と連携したICT活用支援、ホームページ掲載等）	
令和6年度	1,215千円		
令和5年度	1,240千円		
増△減	△25千円		
所管課	地域振興課		
		<b>(2) 地域運営力向上サポート事業（205千円）</b> 地域が自主的に、地域の課題を考え、勉強会の成果をもとに新たに取組めるよう、地域（連合町内会、単体町内会等）の中で課題となっているテーマについて、勉強会を開催するための専門家・コーディネーター等の派遣費用の支援や講師の紹介を行います。	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業	← 申請書受理		● 審査	・ 決定	・ 補助金交付	補助事業実施（終了）			→ 後報告書提出			
(2) 地域運営力向上サポート	← 準備事務		→ 地域課題解決のため専門家・コーディネーター派遣									

事業名		事業内容	
5 商店街魅力アップ事業		中区の商店街のさらなる魅力アップと活性化に向けた支援を行います。	
横浜市中期計画2022～2025		(1) 商店街広報活動事業 (2,700千円) 地域と密着した地元メディア (FM放送局、地域情報紙) を活用して商店街の魅力やイベント情報等を紹介する番組発信するなど、地域での消費促進に向けた広報を行います。	
政策20	施策4	(2) SDGs 商店街プロジェクト事業 (725千円) 商店街には身近な買い物の場にとどまらない社会的価値があります。一方で、店主の高齢化や店舗の減少に伴う顧客の減少などが課題となっています。 商店街の魅力アップとともに持続可能な地域社会をつかっていくために、商店街振興にSDGsの観点を取り入れ、商店街と次世代を担う子どもたちや地域の様々な団体等が連携し、子どもたちが商店街等の地域社会に愛着を持ち、地域に関わる仕掛けづくりに取り組みます。	
		<参考> (経済局再配当予算) 商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。	
広報活動事業 (コミュニティFM放送)			
令和6年度	3,425千円		
令和5年度	3,500千円		
増△減	△75千円		
所管課	地域振興課		

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 商店街広報活動事業	契約締結		企画調整・コンテンツ作成・放送(掲載) / 振り返り									
(2) SDGs 商店街プロジェクト事業	企画企画調整・各種取り組みやイベントの実施 / 振り返り											

事業名		事業内容
6 インクルーシブスポーツ推進事業		<p>障害者や高齢者等、これまでスポーツに取り組む機会が少なかった人にスポーツと関わる機会を提供するとともに、地域社会で生活する人々の交流の促進を図るため、インクルーシブスポーツを推進します。</p> <p>幅広い人々が一緒にスポーツに取り組み、時間、場所、経験等を共有することで、誰もがお互いを尊重し合い、いきいきと暮らすことができる共生社会の実現に向けた機運醸成を図ります。</p> <p>(1) 体験できる場の提供 (1,745千円)</p> <p>ア 体験会の開催 ボッチャ、車いすバスケットボール、ブラインドサッカーの体験会を実施 (6月、大さん橋ホール)</p> <p>イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置 中区インクルーシブスポーツ連絡会等と連携し、区内で開催されるイベントに体験ブースを設置 (ア) ポレポレまつり (10月) (イ) 中区民祭り「ハローよこはま」 (11月)</p> <p>(2) 交流大会の開催 (550千円) 体験を通じてインクルーシブスポーツの魅力を発信するため、ボッチャ交流大会を開催 (7年3月)</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策8	施策2	
 <p>インクルーシブスポーツ体験会</p>		
令和6年度	2,295千円	
令和5年度	2,345千円	
増△減	△50千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 体験できる場の提供			●									
ア 体験会の開催			●									
イ 区内のイベントにおける体験ブースの設置							●	●				
							← 10月、11月の区内イベントへ出店 →					
(2) 交流大会の開催												●
												●

事業名		事業内容
7 スポーツ・青少年事業		地域のスポーツ振興や青少年の健全育成、また区民の健康づくりに寄与するため、地域の関連団体と連携して事業を展開していきます。
横浜市中期計画2022～2025		(1) 区民スポーツ促進事業 (1,150千円) ア 区スポーツ協会活動支援事業 各種スポーツ団体が加盟する区スポーツ協会への事業費補助 イ 健康づくり推進事業 (ア) ラジオ体操指導者講習会の実施 (6月) (イ) 横浜マラソンに向けたランニングクリニックの実施 (6月)
政策8	施策1	(2) プロスポーツチーム等との連携事業 (685千円) ア 中区スポーツ教室 (横浜エクセレンス、横浜キャノンイーグルス、Y.S.C.C) イ 中区ラグビー教室@YC&AC (横浜キャノンイーグルス)
 <p>中区文明開化ウォークラリー</p>		(3) 青少年育成事業 (995千円) ア 地域青少年育成団体支援事業 地域で青少年育成に関する取組を行う団体に事業費を補助 イ 青少年の交流促進 (ア) なかくっ子クルーズ (6月) (イ) 中区ダンスフェスティバル (7月) (ウ) 小学生フットサル大会 (7年1月、3月)
令和6年度	3,440千円	(4) 中区文明開化ウォークラリー (610千円) 街並再発見と健康づくりを目的に、地域団体 (青少年指導員・スポーツ推進委員) が主体となり、区内を巡るウォークラリーを開催 (6月)
令和5年度	3,550千円	
増△減	△110千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民スポーツ促進事業	区スポーツ協会総会 (5/30)											
ア 区スポーツ協会活動支援事業		●	ランニングクリニック (6/15、29)					←	→	スポーツ施設の優先利用調整		
イ 健康づくり推進事業			ラジオ体操認定講習会 (6/15)									
(2) プロスポーツチーム等との連携事業			●									
ア 中区スポーツ教室							←	→	中区スポーツ教室 (9～2月)			
イ YC&AC/ 中区ラグビー教室											●	
(3) 青少年育成事業												
ア 地域青少年育成団体支援事業												
イ 青少年の交流促進		なかくっ子クルーズ (6/26)	●	中区ダンスフェスティバル実施 (7/28)						ENEOSフットサル	YC&ACフットサル	●
(4) ウォークラリー推進事業			参加者募集 実施 (6/2)	●						次年度検討委員会	●	

事業名	事業内容	
8 区民活動支援事業	<p>地域課題への取組や文化振興を図ることを目的として、市民活動・生涯学習・文化活動等を支援します。街の先生の登録など地域で活動する人材の発掘及び育成を促進します。また、中区読書活動推進目標に基づき地域団体や民間事業者等により構成された「中区読書活動推進連絡会」を中心に、中区全体で読書活動を推進します。</p> <p>(1) 区民活動支援事業（なか区民活動センター）（2,139千円）  ア 区民利用施設・活動団体と連携した人材育成・市民活動支援事業、なか区民活動センター祭り（中区民祭り「ハローよこはま」と同時開催）、街の先生活用・PR事業、中区民利用施設スタンプラリー（秋頃）、登録団体との連携講座、なかく活動ガイド発行、街の先生や登録団体と連携した地域支援の実施等  イ 情報提供・発信事業  情報誌の発行（1000部・年6回）  区民利用施設間でチラシを一括発送する広報支援（月1～2回）</p> <p>(2) 生涯学習事業（220千円）  ア 地域課題解決のための地域で活躍する人材育成講座  イ 街歩き講座「中区タウンピクニック」</p> <p>(3) 文化活動支援事業（80千円）  共催・後援等による文化活動の支援</p> <p>(4) 読書活動推進事業（267千円）  ア 読書関連施設の連携  読書活動推進連絡会（年3回）及び「なか区ブックフェスタ」の開催（10月～11月）  イ 横浜市図書館ビジョンに基づいた読書啓発イベントの開催（10～11月）</p>	
横浜市中期計画2022～2025		
政策9		施策4
 <p>中区民利用施設 スタンプラリー台紙</p>		
令和6年度		2,786千円
令和5年度	2,886千円	
増△減	△100千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 区民活動支援事業 （なか区民活動センター）												
ア 人材育成・市民活動支援事業												
イ 情報提供・発信事業												
(2) 生涯学習事業												
ア 人材育成事業												
イ 街歩き講座												
(3) その他（文化活動支援事業）												
(4) 読書活動推進事業												
ア 読書関連施設の連携												
イ 読書啓発イベントの開催												

事業名		事業内容
9 中区民祭り 「ハローよこはま」		<p>中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に中区民祭り「ハローよこはま2024」を開催します。</p> <p>(1) 基本コンセプト            ア 中区のもつ活力や魅力を広く発信します。            イ 中区民としての意識の高揚や、地域愛及び協働・自治意識の醸成をねらいとします。            ウ 横浜を代表する観光地が会場であることから、「区民が楽しめることを基本としつつ、さらに中区で働く人や訪れる人々も楽しめるイベントづくり」を心がけます。</p> <p>(2) 中区民祭り「ハローよこはま2024」の特色            ア 「GREEN×EXPO 2027」や「中区制100周年」に向けた機運醸成に関係機関・団体等と連携し取り組みます。            イ こどもを始め、誰もが参加しやすいイベントとなるよう、各プログラムやブース出展に取り組みます。</p> <p>(3) 開催日・会場            ア 日程：11月10日            イ 会場：象の鼻パーク</p> <p>(4) 実施内容（予定）            ア 区民団体及び企業等によるブース出店            イ 中区で活動する団体等によるステージ発表            ウ 友好交流都市等との都市間交流の実施</p>
横浜市中期計画2022～2025		
政策9	施策2	
		
中区民祭り 「ハローよこはま2023」		
令和6年度	2,925千円	
令和5年度	2,925千円	
増△減	0千円	
所管課	地域振興課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ハローよこはま2024の開催							記者発表 ●	●				
実行委員会関係	● 総会 (4/19)			部会 (必要に応じて)			● 総会					
会場関係	発注・契約		(会場設営・警備)		警備計画、会場レイアウト							
出店関係			出店者の募集									
協賛企業・団体関係		募集										
広報関係			発注・契約		制作物作成			配付・掲示				
ステージ関係			出演者調整									
			発注・契約		業者調整							

事業名		事業内容
10 都市間交流事業		<p>横浜のシティプロモーションの推進、地域経済の活性化及び他都市との比較による中区の魅力再発見・ふるさと意識の醸成につなげるため、国内外の他都市と官民一体となって交流を進め、中区の魅力を発信します。</p> <p>(1) 埼玉県飯能市 (344千円) : 友好交流協定 (平成26年3月締結) 平成25年3月に飯能市との間で鉄道相互直通運転が開始されたことを契機に、友好交流協定を締結。両都市で行われる地域イベント(祭り)への参加及び広報紙やSNS等を通じての相互PRに取り組みます。 さらに交流10周年を迎え、友好交流推進宣言を行うとともに、記念事業として飯能市民による横浜市中区へのツアーを開催します。</p> <p>(2) 群馬県嬭恋村 (155千円) : 友好交流協定 (平成28年2月締結) 嬭恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、友好交流協定を締結。両都市で開催される地域イベント等への参加を通じて、相互PRや誘客に取り組みます。</p> <p>(3) 岩手県釜石市 (80千円) : 友好交流協定 (平成26年3月締結) 中区職員有志が釜石市の復興支援を行う「横浜支援隊」の活動を契機に、友好交流協定を締結。引き続き協定に基づき、防災分野等を中心に相互交流を行います。</p> <p>(4) 仁川広域市中区 (121千円) : 友好交流協定 (平成22年3月締結) 本市と仁川広域市とのパートナー都市協定締結を契機に、区同士の友好交流協定を締結。引き続き、協定に基づき事業を推進します。</p> <p>※ 上記の他、山形県米沢市、沖縄県宜野湾市と交流を行います。</p>
横浜市中期計画2022~2025		
政策22	施策3	
 <p>飯能市民による中区ツアー (マリーナルージュ)</p>		
令和6年度	700千円	
令和5年度	700千円	
増△減	0千円	
所管課	総務課 区政推進課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 埼玉県飯能市 友好交流協議会 (年3回) 代表者会議 (年1回) 両都市でのイベント相互PR 交流10周年中区ツアー		● 飯能新緑ツアーデーマーチ			● 第2回協議会			● ハローよこはま 飯能まつり	● 第3回協議会 (11/10)	●	● 代表者会議	
(2) 群馬県嬭恋村				● つまごい祭り				● ハローよこはま (11/10)				
	← 各種イベント等での広報紙配布 →											
	← 広報連携 (「広報つまごい」配布毎月1回、中区HPとのリンク) 通年 →											
(3) 岩手県釜石市								● 相互交流				
(4) 仁川広域市中区							● ビデオメッセージの送付					

事業名		事業内容
11 中区制100周年 準備事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>    100周年スウィンギー	2027年(令和9年)に中区ほか4区が区制100周年を迎えます。また、上瀬谷では、環境をテーマとしたGREEN×EXPO 2027が開催されます。この大きな節目の年を、区民・団体・事業者とともに祝い、中区のさらなる発展に向けた契機とするため、他の4区及び関係各局と連携しながら、庁内外への機運の醸成、記念行事等の実施に向けた準備を進めます。	
	<b>(1) 実行委員会の立ち上げに向けた準備・検討</b> 区民・団体・事業者・行政等の代表者からなる中区制100周年記念事業実行委員会(仮称)立ち上げに向けた準備、検討を行います。	
	<b>(2) 記念事業実施に向けた情報整理</b> 魅力ある事業実施に向けて、他都市等の周年事業調査結果を参考とし、効果的な施策検討を行います。 検討にあたっては、同年に開催されるGREEN×EXPO 2027や他区の区制100周年記念事業と連携しながら、プロモーションを行います。	
	令和6年度	1,000千円
	令和5年度	0千円
増△減	1,000千円	
所管課	総務課	

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 実行委員会の開催	← 事務局会議(毎月下旬) →						● 設立準備委員会		● 実行委員会	← 委員会で検討開始 →		
(2) 記念事業実施に向けた情報整理	← R5調査実績の精査及びそれを踏まえた施策検討 他区及びGREEN×EXPO2027との連絡・調整、施策検討 →											

## 施策5 地域に寄り添い、ともに行動する区役所づくり

事業名		事業内容	
1 区役所サービス環境向上事業★	 <p>窓口字幕システムの様子</p>	<p>ぬくもりある行政サービスを提供することにより、行政サービスに対する満足度向上を目指します。また、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めるとともに、デジタル化の推進による執務環境の向上にも取り組み、持続可能な区役所運営を図ります。</p> <p>(1) 人権啓発事業 (635千円)                      ア 人権が尊重される社会構築に向け、人権擁護委員とも連携しながら、区民を対象にした人権啓発講演会を開催します。(7年1月)                      イ 職員の人権意識の向上を図るため、外部講師等による人権研修を継続して実施します。</p> <p>(2) 区民顕彰・CS向上・ES向上・人材育成事業 (353千円)                      顕著な活動を行った区民を顕彰するとともに、行政サービスに対する満足度の向上を図るため、職員を対象にCS向上研修等を実施します。</p> <p>(3) 利用しやすい区役所づくり事業 (13,674千円)                      総合案内スタッフと警備員が連携して、警備や案内を行います。</p> <p>(4) 執務環境向上事業 (1,092千円)                      横浜DX戦略におけるデジタル区役所の推進を図るため、業務の質の向上・事務効率化に向けたICT環境の拡充を進めます。                      ア 区で使用している持ち出し用端末に一元管理ができるセキュリティソフトウェアを導入し、端末を効果的・効率的に管理します。                      イ 安心してコミュニケーションがとれる窓口づくりを推進するため、音声を実タイムに認識し、アクリル板などに字幕として表示できる「窓口字幕システム」を本格運用します。</p>	
		令和6年度	15,754千円
		令和5年度	17,269千円
		増△減	△1,515千円
		所管課	総務課

執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 人権啓発事業		← 推進委員会				職員研修				人権啓発講演会		
(2) CS向上・ES向上・人材育成・区民顕彰事業					推薦・選考・表彰 (随時)							
区民顕彰事業												
CS向上事業			CS向上研修		CS向上研修		中間報告会					
ES向上事業・人材育成事業	PJ募集			各PJで活動								最終報告会
(3) 利用しやすい区役所づくり事業												
警備等業務委託								警備等業務委託 (通年)				
(4) 執務環境向上事業												
ア 端末管理								管理・運用 (通年)				
イ 窓口字幕システム	防災携帯へ導入											
												字幕システム保守・運用 (通年)

事業名		事業内容
<b>2 広報・案内事業</b>    横浜公園のチューリップ開花状況をweb及びSNSで発信		様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。
		<b>(1) 広報相談事業 (2,476千円)</b> ア 区民生活マップの更新・発行 イ 区ホームページでの区政情報発信 ウ X (旧ツイッター) 及びLINEによるイベント情報等の発信 エ 庁内職員のための広報研修
		<b>(2) 総合案内運営事業 (2,826千円)</b> ア 1階総合案内に受付専任スタッフ(委託)を配置 イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ配架 ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映
令和6年度	5,302千円	
令和5年度	3,859千円	
増△減	1,443千円	
所管課	区政推進課	

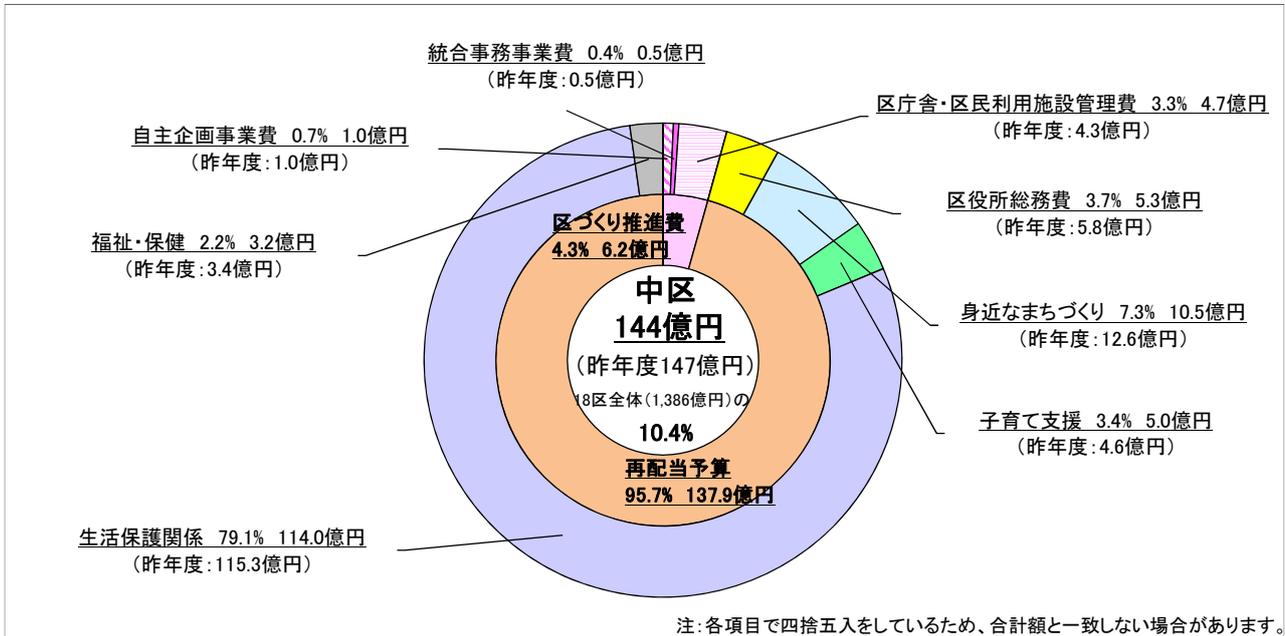
執行計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 広報相談事業												
	← 区民生活マップ内容確認・作成 →											
	← ホームページ・X・LINE等での情報発信(通年) 広報研修(時期未定) →											
(2) 総合案内運営事業												
	← 専任スタッフ配置及びチラシの配架(通年) →											
	← デジタルサイネージによる動画及び画像の放映(通年) →											

## <参考>

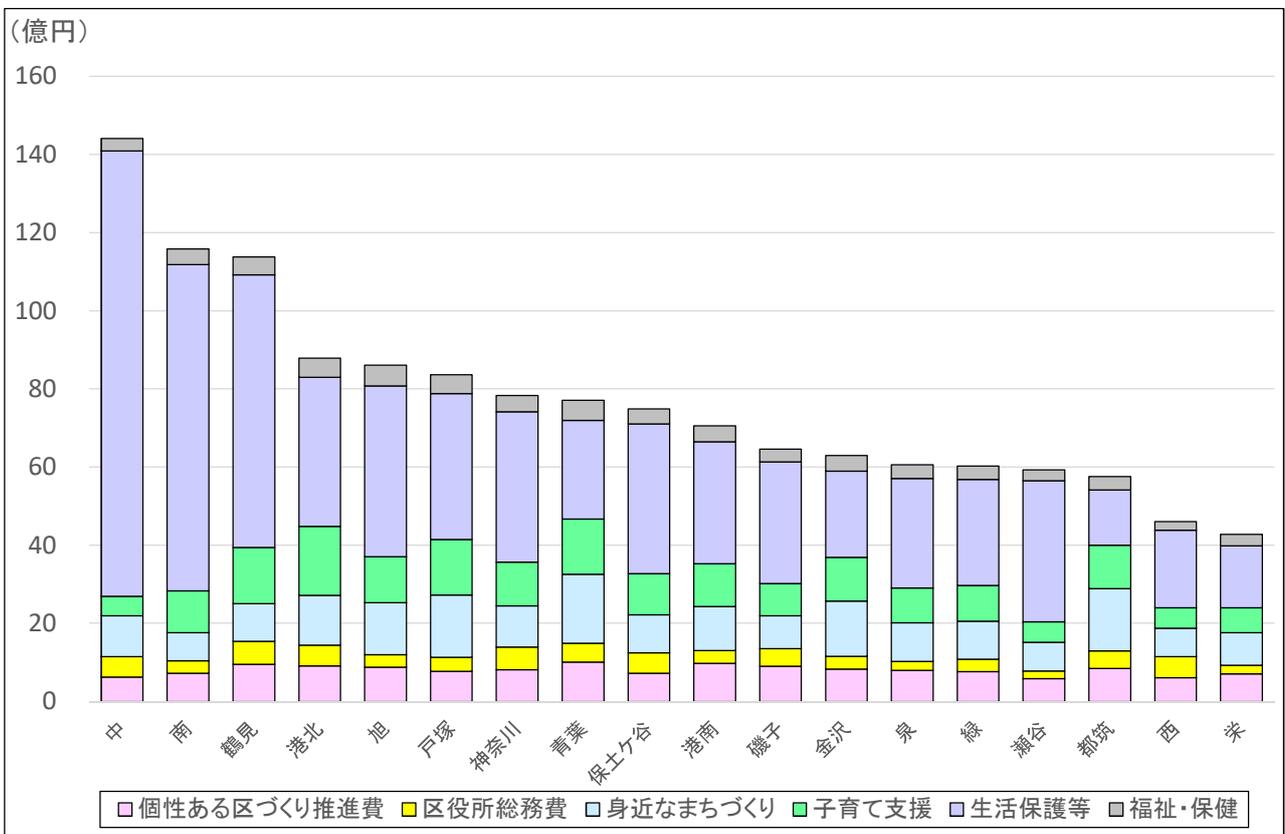
### 中区に係る予算のすがた（令和6年度一般会計予算）

個性ある区づくり推進費や再配当予算が含まれる一般会計のうち、中区に係る予算について、次のグラフに特徴を示しました（人件費、特別会計及び公営企業会計は除いています）。

グラフ1 中区予算額の内訳



グラフ2 各区予算額の概況



# 主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
<b>個性ある区づくり推進費</b>	<b>622</b>	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	101	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	52	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	470	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
<b>再配当予算</b>	<b>13,787</b>	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	527	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	294	市税の課税・納税に関する償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	12	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	221	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,046	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,219 百万円
道路修繕費等	939	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	0	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(173)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	107	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	497	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	64	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	301	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等
地域子育て支援拠点等	132	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	11,396	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	11,367	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	29	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	321	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	108	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	32	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	181	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
<b>合 計</b>	<b>14,409</b>	<b>(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 14,582 百万円</b>

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大きな全体像を示した内容となっています。(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています)